

科目名	ネットワーキングⅡ	英文表記	NetworkingⅡ	2014/2/18			
科目コード	4312						
教員名:角田 正豊 技術職員名:新田 保敏				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
メディア情報工学科	4年	選	学修	2単位	講義	後期	
科目目標	大企業のLANのパフォーマンスを最大に生かすためのプロトコルを使用するのに必要な知識とスキル(クラスレスルーティング、EIGRP、OSPF、STP、VLAN、VLAN間ルーティング、VTP)を修得する。						
総合評価	後期末試験50%、後期中間試験40%、オンライン試験10%とする。学年末評価は後学期末試験、後学期中間試験とオンライン試験で行い、60%以上で合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)	達成度目標の評価方法	ルーブリック				
			理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック	
	① クラスレスルーティング、EIGRP、OSPF、STP、VLAN、VLAN間ルーティング、VTPを説明できる。(A-3(コンピュータネットワーク))	正しく説明できるか後期末試験で評価する。	Cisco Networking AcademyのCCNA Discovery 3コースのファイナルテストで85%以上の評価を得る。	Cisco Networking AcademyのCCNA Discovery 3コースのファイナルテストで70%以上の評価を得る。	Cisco Networking AcademyのCCNA Discovery 3コースのファイナルテストで60%以上の評価を得る。		
	② クラスレスルーティングプロトコル、VLANの設定ができる。(A-3(コンピュータネットワーク))	正しく設定できるか後期中間試験で評価する。	実際のネットワークでの機器の設定ができる。	様々なプロトタイプネットワークでの機器の設定ができる。	教材内の課題のネットワーク機器の設定ができる。		
③ e-learningで学習できるスキルを習得する。(A-3(コンピュータネットワーク))	スキルを習得しているかオンライン試験で評価する。	e-learning教材の自習、付属課題の実行、オンライン試験の受験に加え、コースHPを用いた情報収集ができる。	e-learning教材の自習、付属課題の実行、オンライン試験の受験ができる。	e-learning教材の自習、オンライン試験の受験ができる。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3(コンピュータネットワーク)	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		90	0	0	10	100	
基礎的理解	①	50				50	
応用力(実践・専門・融合)	②	40				40	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲	③				10	10	
授業概要、方針、履修上の注意	<p>授業概要: エントリーレベルのネットワーク技術者およびヘルプデスク技術者に必要なレベルで、ルーティング、スイッチングについて学習する。</p> <p>方針: Cisco Networking Academyのonlineプログラムを用いて自主的に学習を進めることが基本であり、受身でなく積極的に学習に取り組むことが必要である。</p>						

教科書・
教材

CCNA Discovery : エンタープライズにおけるルーティングとスイッチング入門

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で変更更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	オリエンテーション	2	授業概要、注意事項の説明		
17	クラスレスルーティング	2	クラスレスルーティングの特徴		
18	クラスレスルーティング	2	RIPver2の設定	RIPv2	
19	EIGRP	2	EIGRPの特徴		
20	EIGRP	2	EIGRPの設定	EIGRP	
21	OSPF	2	リンクステートプロトコルの特徴		
22	OSPF	2	OSPFの特徴と設定	OSPF	
23	前期中間試験(行事予定で変更更可)	2			
24	スイッチングネットワーク	2	スイッチングの基本とスパンニングツリー		
25	VLAN	2	VLANの基礎		
26	VLAN	2	VLANトランキンク		
27	VLAN	2	VLAN間のルーティング		
28	VLAN	2	VTP	VLAN	
29	まとめ	2	これまでの学習内容の復習		
30	まとめ	2	これまでの学習内容の復習		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間		45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	2時間×15回の自学自習時間を時間割に組み込み、教員の指導の下で自学自習を行う。			各2時間×15回	
②	各課終了ごとに学習内容を復習し、その課のオンラインテストを受験する。			各4時間×4回	
③					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 (各科目個別記述) ・ この科目の主たる関連科目はコンピュータネットワーク I (3年)、ネットワーク I (4年)、コンピュータネットワーク II (5年)					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)